

ひと
女

ひと
男



男女が共に生きるメッセージ



パートナーシップ

問合せ先 総務広報課男女共同参画推進室 ☎72-2111

ランドセルって、どんな色？

今では、カラフルなランドセルをよく見かけますが、以前は、男子が黒、女子が赤の2色しかありませんでした。そのため、「黒は男子の色」「赤は女子の色」と、色によって性別を決めつけてしまうことにつながっていました。

「男子はこうあるべき」「女子はこうあるべき」という考え方は、人が社会生活を営む中で、生まれたものだとされています。そのため、依然として「男のくせに」「女らしい」などの言い方が残ってしまっています。

社会は、いろいろな個性が集まって構成されています。ランドセルの色が多彩になるということは、誰もが性別による固定観念にとらわれず、自分らしく、快適な学校生活を送れることにつながるのです。ランドセルの色を選ぶ時代が来たことは、誰もが生きやすい社会をつくるために一歩進んだものといえます。

一人ひとりの子どもたちが、自分色のランドセルを背負い、自分色の未来をつくってほしいと思います。



***** 2020年度男女共同参画週間キャッチフレーズ決定! *****

「そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。」 「ワクワク・ライフ・バランス」

毎年6月23日から29日までの一週間は「男女共同参画週間」です。令和2年度の「男女共同参画週間キャッチフレーズ」は「そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。」と「ワクワク・ライフ・バランス」に決まりました。

「自分らしい人生を実現するために、時間をどう使っていくのが。家族や地域、社会はそれをどう後押ししていくのか。社会全体で考えていくきっかけとなるキャッチフレーズ」として選ばれました。

ぜひ、この機会に、生活の中の仕事と家庭のバランス(ワーク・ライフ・バランス)について考えてみてください。きっと「いい時間の使い方」に気づいて、「ワクワク」した毎日になると思います。



おごおり女性ホットライン ☎092-513-7337

月～金曜日 / 午前10時～午後5時(祝日、12月29日～1月3日を除く)

配偶者や恋人からの暴力についての相談のほか、セクシュアル・ハラスメントや仕事、地域、家庭のことなどさまざまな悩みに、専門の相談員が対応します。



配偶者や恋人からの暴力に悩んでいませんか？
ひとりで悩まずに相談してください。

